


氏名:	福田 晃久	
所属先:	京都大学大学院医学研究科 消化器内科学	
Email:	fukuda26@kuhp.kyoto-u.ac.jp	
最終学位:	京都大学博士（医学）	
略歴:	1997- 京都大学医学部卒 2007- 京都大学大学院医学研究科 修了 2008- カリフォルニア大学サンフランシスコ校（UCSF）博士研究員 2012- 京都大学医学部附属病院 医員 2014- 京都大学医学部附属病院 助教 2019- 京都大学医学部附属病院 講師	
研究分野:	消化器内科学、膵がん、胆道がん	

膵がんの上皮間葉転換・転移の制御因子

福田晃久¹, 妹尾浩¹

¹ 京都大学大学院医学研究科 消化器内科学

膵がんは最も予後不良な癌腫の一つであり、その半数は発見時に既に遠隔転移を認めます。しかしながら、膵がんの進行・転移の機序に関しては未だ十分に分かっておらず、新規治療法の開発のためにはメカニズムの解明は重要な課題です。癌の転移には幾つかのステップがあり、上皮間葉転換（epithelial mesenchymal transition: EMT）は重要な最初のステップです。今回、私たちが膵がん遺伝子改変マウスモデルを用いた細胞系譜解析、ヒト膵がん細胞・術後標本などを用いた解析の結果、膵がんの上皮間葉転換・転移を制御する因子について最近得られた知見をご紹介します。